

糖尿病による脳卒中のリスクは女性のほうが高い

糖尿病は死亡や身体障害の主要原因であり、脳卒中の強力なリスク因子である。糖尿病による脳卒中のリスクの大きさに性差はあるのか、また、あるとすればどの程度の性差があるのかについては知られていない。そこで、本研究では系統的レビューおよびメタ分析を行い、脳卒中に対する糖尿病の影響を男女で比較した。

PubMed を検索し、1996 年 1 月から 2013 年 12 月までの前向きコホート研究 64 件を抽出した。総被験者数は 775,385 人、脳卒中は 12,539 件であった。糖尿病が関連する脳卒中の相対危険度は女性で 2.28、男性で 1.83 となった。糖尿病のある男性と比べ、糖尿病のある女性のほうが脳卒中のリスクは高く、相対危険度は 1.27 であった。

したがって、糖尿病が関連する脳卒中の過度のリスクは男性よりも女性のほうが高く、他の主要な心臓血管病のリスク因子における性差とは独立していた。このことから、男性と女性では糖尿病関連の疾患の経過に違いがあることが示唆され、さらなる解明を要する。

出典 : The Lancet. Early online publication, Mar. 7, 2014 doi: 10.1016